

春の特別展



KATORI

KASHIMA

【開催期間】

Ⅰ期 2.17(金) - 3.21(火祝) Ⅱ期 4.8(土) - 5.7(日)
令和5年

【入館料】一般:610円(490円) 満70歳以上:300円(240円) 大学生:320円(240円) 小・中・高・未就学児は無料

※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保険福祉手帳・指定難病特定医療費受給者証をお持ちの方と付き添いの方1名は無料。※()内は20名以上の団体料金
※満70歳以上の方の入館無料日 3月2日(木)

特別協力: 鹿島神宮、香取神宮、千葉県立関宿城博物館

協賛: 常陽銀行 | 茨城県信用組合 | Japayat | SEKI/SHO 関彰商事 | 株式会社伊勢甚本社 | World Benefit Company

後援: NHK水戸放送局、(株)茨城放送、(株)茨城新聞社、読売新聞水戸支局、朝日新聞水戸総局、毎日新聞水戸支局、産経新聞水戸支局、東京新聞水戸支局、鹿嶋市教育委員会、潮来市教育委員会、稲敷市教育委員会、小美玉市教育委員会、阿見町教育委員会、野田市教育委員会、成田市教育委員会、(一社)茨城県観光物産協会、(公社)千葉県観光物産協会

ビジュアル掲載: 直刀【鹿島神宮】国宝 | 悪路王首像【鹿島神宮】 | 龍頭【鹿島神宮】 | 鯰絵【個人蔵】 | 鶴首【香取神宮】 | 海獣葡萄鏡【香取神宮】国宝
(右上から時計まわりに) 提供: 奈良国立博物館

茨城県立歴史館

〒310-0034 茨城県水戸市緑町2-1-15

Tel.029-225-4425

Fax.029-228-4277

https://rekishikan-ibk.jp/

各種SNSで発信中!

茨城県立歴史館 検索



Twitter Instagram

新型コロナウイルス感染症対策により、参加人数の制限やイベント等を中止する場合があります。

春の
特別展

鹿島と香取

茨城県と千葉県の境界に広がる水郷地域は、中世以前には「香取海」と呼ばれる内海により、近世以降には利根川により、常陸国と下総国、あるいは茨城県と千葉県に分かれていました。

しかし、国や県を異にしながらも、この地域は内海・利根川の沿岸社会としてひとつの文化的空間を形成していました。この要とも言える鹿島神宮・香取神宮は、『延喜式』において伊勢神宮とともに「神宮」と称された二社であり、古代より貴族や武家、漁業を生業とする人々から広い崇敬を集めてきました。また、近世においては息栖神社を含めた東国三社詣の舞台となったり、安政の江戸大地震後の世相を反映した鯰絵のモチーフになったりするなど、人々の暮らしや文化に大きな影響を与えてきました。

令和3年には、古代の鹿島・行方・信太の各郡について多くを記す『常陸国風土記』（養老5年〈721〉とされる）の成立から1300年を迎えたほか、令和8年には鹿島神宮と香取神宮の緊密な関係性を示す12年に一度の御船祭・式年神幸祭が令和改元後に初めて執り行われることとなっており、当地域への注目が高まりつつあります。

本展では、鹿島・香取両神宮に伝来する貴重な社宝を展示するとともに、内海ないし利根川沿岸社会における文化の諸相について様々な視点から探り、古代から現代に至るまでのこの地域の歴史的魅惑に迫っていきます。

◆ 鹿島と香取にまつわる民俗芸能公演会

日時：令和5年4月29日(土) 13:30～

出演：鹿島踊(鹿嶋市)、波崎のあばれ太鼓(神栖市)、多田の獅子舞(香取市)ほか
会場：茨城県立歴史館 講堂 定員：100名(事前予約、要入館券)

※詳細は展覧会公式HPをご覧ください。



鹿島踊

◆ 講演会

演題：「大正6年、水郷めぐりの旅」 日時：令和5年2月25日(土) 14:00～15:30

講師：井野 功一(茨城県天心記念五浦美術館首席学芸員)

会場：茨城県立歴史館 講堂 定員：100名(事前予約、要入館券)

◆ リレー講座

①演題：「鹿島神宮・香取神宮の社宝」

日時：令和5年2月26日(日) 14:00～15:00 講師：部 政人(当館学芸員)

②演題：「香取大宮司と徳川光圀」

日時：令和5年3月12日(日) 14:00～15:00 講師：飛田 英世(当館資料調査専門員)

③演題：「行政資料にみるちょっと昔の水郷」

日時：令和5年3月19日(日) 14:00～15:00 講師：小倉 朗(当館学芸課長)

④演題：「鯰絵と鹿島信仰」

日時：令和5年4月16日(日) 14:00～15:00 講師：森戸 日咲子(当館学芸員)

⑤演題：「古墳時代の内海」

日時：令和5年4月23日(日) 14:00～15:00 講師：小澤 重雄(当館首席研究員)

いずれも 会場：茨城県立歴史館 講堂 定員：100名(事前予約、要入館券)

同時期開催

「一橋徳川家記念室展示」
一橋徳川家の幕末維新

開催期間：
令和5年2月11日(土・祝)～4月2日(日)

展覧会コラボ
しています

旅するチバラキ

開催期間

令和5年

＝ 連作《水郷めぐり》の全貌 ＝

2月10日(金)～4月23日(日)

ときは大正六年五月、取手で下車した一行は、利根川下って水郷めぐり、さらに汽船で北浦へ・・・。

4人の日本画家、飛田周山、水上泰生、山内多門、勝田蕉琴によって描かれた連作《水郷めぐり》は、利根川流域から茨城県南部の旅をもとに生まれた作品です。大正時代の水郷風景を、旅情とともにお楽しみください。

※当館「鹿島と香取」の入場券(半券可)を提示いただくと団体料金で入場できます。



飛田周山「嵐光水色 牛堀」1917年 個人蔵

茨城県天心記念五浦美術館
〒319-1703
茨城県北茨城市大津町椿2083
TEL. 0293-46-5311

直刀「鹿島神宮」国宝 提供：奈良国立博物館



海獣葡萄鏡

【香取神宮】国宝

撮影：杉原寛大 ※出陳は複製品



陶製狛犬

【鹿島神宮】

茨城県指定文化財

陶製狛犬

【香取神宮】

国指定重要文化財

撮影：杉原寛大



花鳥蒔絵螺鈿台

【鹿島神宮】

茨城県指定文化財



【観福寺(香取市)】国指定重要文化財

交通のご案内

◎茨城交通バス(水戸駅北口4番のりば)
「桜川西団地」等借楽園方面行き乗車、「歴史館借楽園入口」下車、徒歩2分
◎常磐自動車道水戸インターチェンジから約7km、車で15分

